

令和元年度 指定管理者点検結果

施設名	玉野市立図書館及び玉野市立中央公民館
所在地	玉野市宇野1丁目38番1号
指定管理者	名称 共同企業体 TRC玉野 代表者 株式会社図書館流通センター 代表取締役 細川 博史 住所 東京都文京区大塚3丁目1番1号
指定期間	平成29年 4月 1日 ~ 令和4年 3月31日 (5年間)
担当部課	教育委員会社会教育課 電話 (0863) 32-5577 E-mail syakaikyoku@city.tamano.lg.jp

評価内容の総括	総合評価
<p>移転開館3年目となる令和元年度は、平成30年度に引き続き、資料提供をはじめとするこれまでの市立図書館でのサービス及び講座開催・施設利用に関する中央公民館サービスに加えて各種新規事業の実施、まちの文化拠点としてアウトリーチ活動の推進、情報の集積と広報活動の充実等を推進することにより、より幅広い世代の市民がさらに利用しやすく気軽に活用できる施設を目指した。</p> <p>各実施事業においては、前例踏襲とすることなく前年度の反省点等を踏まえた改善が図られた内容であり、総合的に優良・良好な運営であった。市民の学習ニーズに応じて旬の話題を取り入れた企画や地元団体・商店との協働での取組、行政機関との連携もさらに模索し、多様なイベントを頻繁に開催する等図書館と公民館が融合した施設ならではの内容で学習の場の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館事業では、一般向けの追悼コーナー等において、有名ではないが読書好きが好む作家を取り上げて紹介した。ヤングアダルトの分野では、若い世代を中心に絶大な人気を誇る作家でアーティスト「伊東歌詞太郎」氏を招致し講演会を開催した。全国紙の新聞社で講演した経緯があったが、本市での講演会後は、全国自治体でも講演活動等をしており先進的な取組であった。 ・ 図書館事業・公民館事業・ミュージアム事業ともに、本市の歴史や特産品、瀬戸内沿岸地域の人々の生活・習慣等の地域性のある話題や課題を取り上げている。 	A

<p>・ 施設の運用面では、モニタリング（事業報告、連絡調整会議、実地調査等）を通じて、基本協定や業務仕様書に従い、適正な施設管理が行われたことを確認した。</p> <p>職員は、施設の設置目的や理念、目指す図書館・中央公民館像を正しく理解して業務に主体的、意欲的に取り組む姿勢が見られた。積極的に地域行事や地元慈善協力団体の会合等に参加し、講師を務める等しており従来の司書像にとらわれることなく、職域を超えることができる人材を育成できた。今後も地域連携のノウハウを活用しながら、子どもから大人まで多くの市民が読書に親しみ、豊かな心を育める居心地の良い施設を目指すとともに、地域の情報拠点として地域社会のニーズに応えることを期待する。</p>	
---	--

■ 「総合評価」 の評価基準

- S（優 良） 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。
- A（良 好） 次の3項目の評価結果が全てA以上である。
- B（課題含） 次の3項目の評価結果にBが含まれている。
- C（要改善） 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p>【適切な施設管理の履行】</p> <p>施設内の清掃や機械管理は、管理及び運用等において適切であることを随時確認している。図書検索システムの保守改修では、利用者からの要望に、システム保守事業者と協力し対応した。当該システムは、永年、他の多くの公立図書館でもシステムパックとして使用していることから管理者として疑問を持っていなかったが、利用者サービスの観点から改善対応をした。</p> <p>Wi-Fiの利用及び書籍消毒機の利用頻度等は、当初の想定を超えているが、適正な保守管理により稼働状態は良好である。</p> <p>職員の司書有資格者の割合は、全職員20人中13人の65.0%、図書館部門では、16人中（うち1名：移動図書館・配送便担当、1名：配架・書架整理担当）12人の75.0%であり、職員の勤務実績や配置状況、施設の開館状況は、仕様書等に相異なく適切であった。各業務には主担当・副担当を配置し、相互に業務を補完し合う体制を構築している。2～3月は、新型コロナウイルスの感染拡大防止による自主事業の中止やグループ講座の利用自粛要請等で、利用者約450人に連絡及び約180人に定期講座の中止に伴う受講料返金の対応が必要であったが混乱なく行った。</p> <p>【法令等の遵守】</p> <p>運営・労務・個人情報保護等に関する関連法令を遵守徹底しており、適切である。</p> <p>「著作権法」に係る取扱いについては、録音・テープ作成団体との内容協議等が概ね完了し、対面朗読等の活動が開始される予定である。</p> <p>人権問題や障害者差別解消法等に係る正しい理解を持ち、特に障害者に対しては</p>	

合理的配慮に気を配っている。

【安全性の確保】

幅広い年齢層の利用者がいる中、誰もが安心して過ごせるよう注意が払われている。施設内での備品の安全点検、ストーカー・盗撮・盗難等の予防、不審者・不審物への気配りは、職員が定期的に巡回し重点的に確認している。急病人対策、地震や火災等の災害については、非常時の対応方法等が共有され、伝達訓練や年数回の実地訓練等により実際に近い内容で対応練習を重ねている。

長時間、施設を利用する高齢の利用者間では、着席場所や新聞を読む順番等を巡り言い争いが発生するが、職員は、常に粘り強く対応している。利用者の失禁等による清掃対応も的確であり、他の利用者に影響を与えないよう配慮されている。

「本のリサイクル市」では、多くの利用者が殺到するような状況も想定されたが、利用者の混乱を避け効率的に事業を行うために、整理券を発行し、会場内の動線確保等の安全対策を図った。

いずれも類似他施設の事故例等を参考にしながら、商業施設内の防災センターと連携を密に、事例・原因・防止策を共有して事故防止に繋げている。

【財産の適切な管理】

職員は、施設の維持管理及び備品管理について日常的に施設全体及び諸室について巡回確認を行い、用途・特性に合わせた安全点検を実施している。施設や備品の不具合、異常等を発見した場合は、迅速に対応し利用者の利便性を損なわないように努めた。必要に応じて自主的な緊急対応を行ったほか、教育委員会への連絡及び報告も適切であった。ヒューマンエラーによる事故等を未然に防ぐため、危険箇所や器具の不具合、異常等の情報を職員間で共有し事故防止に努めている。

機器の保守点検等は、関係法令に基づき外部事業者へ委託して管理を行っており適切である。

【利用状況】

入館者数 406,936 人（目標値の達成率 101.7%）、利用者数 119,120 人（同 99.3%）、貸出冊数 383,049 点（冊）（同 95.8%）、実利用者数 7,639 人（同 95.5%）であり、利用者数、貸出冊数、実利用者数の項目において、目標値を下回っている。全般的に、2月末～3月の新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う施設の利用自粛の要請及び主催イベント等の中止が影響している。しかしながら2月頃までは、前年度等と比較し大きな減少がないことから、順調な運営状況であると考えられる。貸出冊数については、やや減少傾向であるが、岡山連携中枢都市圏相互利用が本格化され、本市民の他市図書館での利用が活発となったことも影響していると推察される。

公民館施設の利用について、施設全体での利用人数は前年度を下回ったが、上記図書館利用と同様に、新型コロナウイルスの感染拡大防止に関する措置が影響している。主催事業の利用者数については、前年度比約10%増である。1年を通して、公民館事業を広く市民に周知するため、講座主催だけではなく地元高校の80周年展示事業に協力、中学校・高等学校の吹奏楽部コンサート時に生徒の受入れ、玉野海上

A

<p>保安部「灯台等記念行事展」に共催、県原爆被爆者会玉野支部に協力し戦争・平和・国際事業等で連携展示をする等、教育機会や利用者層の拡大に向け努めた。</p> <p>【コスト削減への方策】</p> <p>光熱水費は、来館者の快適さと省エネの両立を目指して、前年同月等との比較を行い異常がないことを確認、空調機稼働については消費電力の増加が最少となるように調整した。電気料金については、快適性を重視し冬季湿度環境の改善を継続して行ったため前年度比で微増した。</p> <p>全国の図書館が行っている特集展示や事業等について情報が共有できており、最新のサービス展開から本市に適合した事業を選択する等、運営に生かしている。</p> <p>携帯電話を利用したの勤怠管理、Web ツールを用いたペーパーレスでの情報共有、IT システムを活用した書類の電子化等の励行が本社主導で的確に進んでおり、施設事務所内でも推進できている。</p> <p>廃棄物の適切な搬出・処理は関係法令に従い、梱包材の再利用等を徹底している。</p> <p>人件費は、前年度と概ね同様であり、職員 20 名で推移した。各種事業の実施では、極力、職員が参画し協働することで報償費の軽減とともに一層のサービス向上を図っている。</p>	
<p>② サービス向上への取り組み</p>	<p>評価結果</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館事業においては、有用で多種多様な情報・資料の収集・整理・保存・提供という図書館の本質的機能である土台を固めながら市民が本に親しみ、本を介して人が集い合うこと重視し運営した。 <p>特集展示では、資料を手にとってもらう「読書への誘い」として、また地元ゆかりの作家を紹介する等工夫が見られた。利用者からの購入リクエストに丁寧に対応し、寄贈資料の積極的な受け入れを継続して行った。資料や書架への配架は、本市の特性等も考慮にいれ、偏りなく利用者の信頼と支持を得られるような蔵書構成を心がけた。</p> <p>従来の図書館の範疇に留まることなく「2025 大阪・関西万博ロゴマークをデザインしてみよう!」、「紙芝居読みきかせ講座」、「みやまいギリス庭園でのブックマルシェ ブックトレード」等の幅広い世代を対象とした事業を開催した。</p> <p>乳幼児から児童向けでは 学校・園での「出張おはなし会」、「スタジオポノック短編劇場映画上映会」、「南極クラス」、「こどもプログラミング教室」、「子ども司書養成講座」等の目新しい企画内容を揃え、教育指導要領の改訂や子どもの発達段階に応じたサービスの充実を図っている。県下でも先進的に「まいにちおはなし会」、「えいごで本をたのしもう!」等を実施しており、中でも「まいにちおはなし会」の定着は、保護者から読書相談ができる場としても喜ばれている。</p> <p>ヤングアダルト世代に向けては、職員が高校生とともに選書・展示・広報誌づくりを行う等、読書離れが著しい世代の読書活動推進に積極的に取り組んでいる。職員は、中学校での新しいキャリア教育「職業選択ワーカージット」への参加</p>	

やチャレンジワークの受入れ、高等学校では、フィールドワークの受入れ、読みきかせ講師派遣、職場体験受入れ等で連携を継続している。

障害者・高齢者サービスについては、国会図書館のサピエサービス、大活字本の積極的購入等を行いながら、新規に高齢者向けにおはなし会を開催した。3月に開催予定としていた「バリアフリー映画上映会」は中止とした。市内小・中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒の保護者の会への協力を継続的に実施することにより、中学生チャレンジワーク時に就業体験が可能な事業所となっている。

いずれの取組も、職員自らが講座に参画し利用者とは対話することで、直接市民が自ら本を手にする機会と場を増やした。

レファレンスサービスでは情報要求を持つ利用者に対し、回答となる資料や情報の提供を行った。職員は、定期的に勉強会を行う等、役立つ参考資料について積極的に収集を行い、調査内容の記録の蓄積も進めている。レファレンスサービスを利用した市民が希望する場合は、いずれは職員を介さず、自身で情報要求を満たすことができるように、資料検索や図書館利用の支援を重視した。

督促・資料弁償等のサービスレベルの均質化を図り、図書修繕に関しても「補修マニュアル」等を参考に全スタッフで取り組んでいる。

・ **公民館事業**においては、講座開催時に関連図書を紹介する等、融合施設である利点を生かした取組を進めた。

特別講座開催では、創作活動、料理・食育講座、文学講座、アート体験等の多岐にわたる講座を開催し、生涯学習の一助として役割を果たした。令和元年度は、地元の歴史（連続2回）、特産品、連絡船、瀬戸内国際芸術祭に関すること等の地域性のある話題や課題にも注目した。

地域人づくり大学との連携講座は計5回開催した。講座開催のノウハウを持つ職員による円滑な運営は、多くの参加者に好評であった。

市民が「受講側」としての学習に留まらず、その後の継続的な学習（団体・サークル活動）、自発的な学習（ボランティア・講師）に発展し、市民が自主的に育ち、育ち合うきっかけをつくるよう心がけた。合わせて、市民にコミュニティ活動の機会や場所を提供し、地域コミュニティ活動の活性化に繋げた。

貸館事務では、活動支援として、ギャラリー等の利用を計画している方に向けて、職員が施設を案内し詳細な説明や具体的な利用例の提案等を行ったり、想定される催事に即しゾーニングプラン等を提供した。利用者に寄り添った丁寧な助言・アドバイスは、利用者から「催事内容を計画的に作りやすくなった」、「より高い品質の催事ができるようになった」等、うれしいお声を多数頂戴した。

・ **ミュージアム事業**においては、様々な利用者層に向けた事業に取り組んだ。

例年開催している「夢の生き物展」は、規模拡大を目指し、観光協会や商業施設と共同でHPを立ち上げ管理運営を担う等、全国展開を図った。本市出身の歴史・絵巻物作家による講演会とワークショップを開催、特集展示の最終日でもあり市内外からの多くのファンで賑わった。年度後半には、本市出身の漫画家「いしい

ひさいち」氏の貴重なセル画を DVD として編成し放映した。その他、本市主催の「宇野港と連絡船」企画にも連携し、合わせてギャラリーで「瀬戸内国際芸術祭 2019 作品写真展示」を行う等、ミュージアム併設施設としての利点を生かして、本市の魅力発信に努めている。

- ・ **運用面**では、各種問合せ・来館者対応・情報提供・利用相談等に応じ、まず利用者に「施設の有効な使い方」を知ってもらえるようきめ細やかな説明を行った。

利用者アンケート、館内設置のご意見箱、窓口寄せられた利用者からの意見や要望等に対しては、職員全員が利用者一人ひとりに真摯に向き合い、利用者の更なる満足度の向上に繋がるよう努めている。特別講座で好評であった歴史文学講座は、利用者からの要望を取り入れ令和 2 年度から定期講座として開講する。

職場全体として、職員が研修を受講しやすい環境を整え、各種研修へ積極的に参加するとともに、参加者による研修成果を還元する報告も適正に実施している。

利用者アンケートによる総合満足度について、「大変満足」「満足」との回答が 9 割を超えており、利用者に定着したものと判断できる。「職員の接遇」「職員の説明」の項目においても高い満足度を維持しており、職員は、利用者との日常のコミュニケーションを重視し、ホスピタリティの精神で対応の向上に努めた成果が現れている。

職員は、積極的に地域に出て、行事に参加する等自ら市民ニーズを情報収集している。施設内では、本施設以外の情報提供を希望されることも多いため、商業施設等と連携して、施設の周辺情報や市内の文化施設・観光スポット・地域のイベント情報等に関しても案内ができるよう研修等を通じて職員のスキルを高めた。

- ・ **情報発信**の面では、地域における情報発信拠点であることを自覚し、的確な情報発信に努めた。新刊案内や開催されるイベント情報を掲載した広報誌は、新たな来館者の開拓、利用者への PR を効果的に行うため、各行事の参加対象年齢層を考慮して、市内各所に設置し広報の幅を広げた。宇野駅前に配置している「街かど掲示版」のポスターは外国人にも対応した内容としており反響も多い。

ホームページ・SNS 等は、図書館案内や行事予定の紹介をしながら、利用者の声を反映して改良を進め、施設の特徴を打ち出したページ作りを行った。

地元媒体社との協力関係は、引き続き良好であり、講座情報や展示情報の記事だけでなく、出展者のインタビュー記事の掲載等も行い利用促進に繋げている。公民館で展示出展する利用者に好評である。

令和元年度は、県内を発行圏域とする子育て情報誌への参画、地元ケーブルテレビ局への番組出演を通じて合同企画を計画する等しており、今後の協力事業展開に期待する。

全国自治体からの施設視察等は、令和元年後も 10 件を超えたが、1 件ずつ丁寧に応じ本市のシティセールス発信に努めた。

③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
<p>帳簿の整理、その他支払等の経理に関する事項は、モニタリング実施結果から事業目的に適合しない支出等はなく、会計処理はいずれも適正である。経営状況は、指定管理者（株）図書館流通センターにおいて、図書館サポート事業を含めた年次決算公告等により健全である。</p> <p>雇用関係は、関係省庁に適切に届出等がなされ、雇用条件が適正に遵守できている。</p>	A

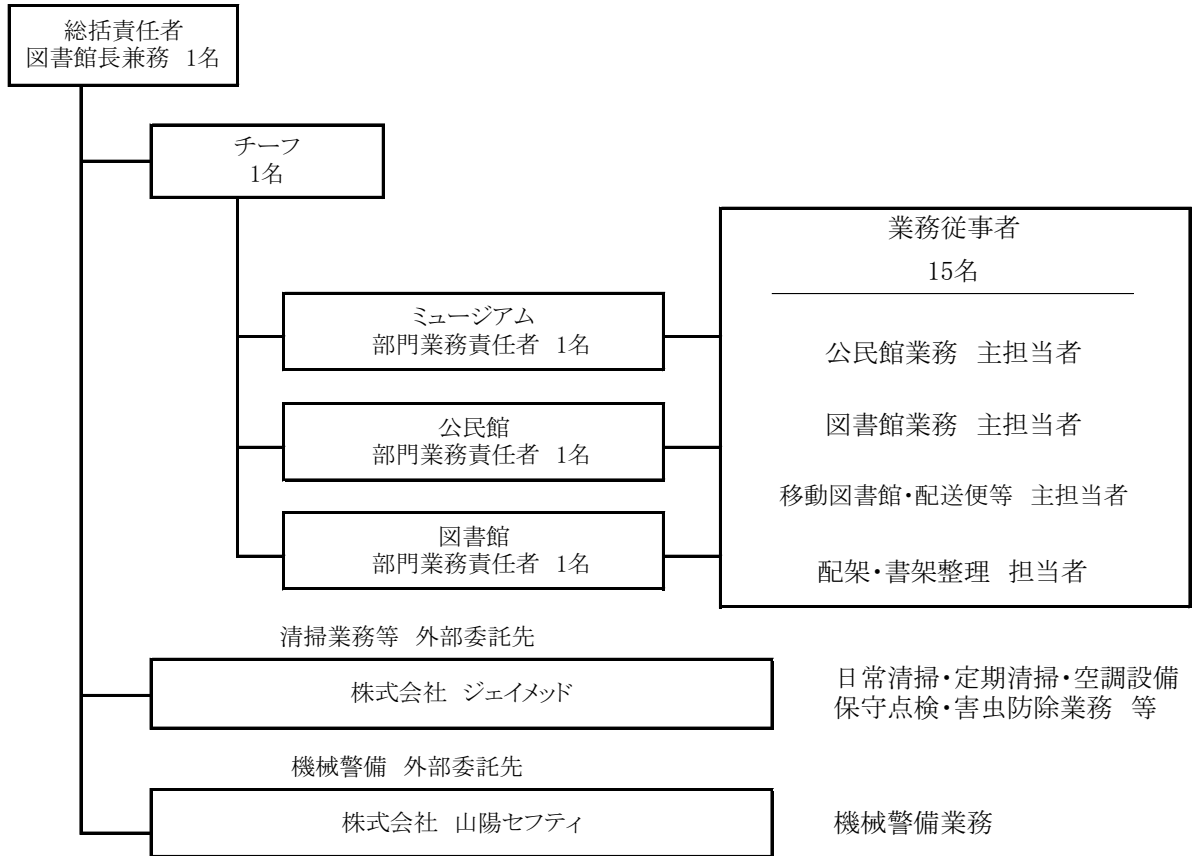
■ 「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

I 業務の実施状況に関する事項

1 管理体制の状況

(1) 指定管理業務の実施体制図（外部委託先を含む）



(2) 人員配置状況

令和2年3月31日時点

職種		配置数		業務内容
総括責任者		1	名	施設管理 業務・事業全般 運営管理 予算執行管理
副責任者	チーフ	1	名	総括責任者補佐、代理 業務・事業全般運営 スタッフ勤怠管理
	ミュージアム 部門業務責任者	1	名	総括責任者補佐、代理 図書館・公民館・ミュージアム 各部門業務の企画立案 および運営
	公民館 部門業務責任者	1	名	
	図書館 部門業務責任者	1	名	
		(うち司書有資格者	1	名)
業務従事者	公民館業務 主担当者	2	名	公民館・図書館・ミュージアム サービス事業全般 各種事業の企画立案・実施
	図書館業務 主担当者	11	名	
	移動図書館業務等 主担当者	1	名	
	配架・書架整理 担当者	1	名	
		(うち司書有資格者	9	名)

全職員数 20名 司書率 65.00%
 うち司書有資格者 13名 図書館部門司書率 75.00%
 うち市内雇用 15名 市民雇用率 75.00%

2 施設・設備の維持管理業務の実施状況

・建物・設備の保守管理業務

昨年度より引き続き、基本協定書に基づく管理施設および管理物品の保守管理を実施し、利用者環境、機能、美観の維持に努めるとともに、必要に応じて施設・備品の修繕対応を適切に実施した。

また、自然災害時には所管部門および商業施設と協議の上、対応をおこなった。

(1) 施設修繕等: トイレ水洗機器不具合修繕工事、ピアノ調律、監視カメラシステム・椅子等備品修繕

(2) 施設管理業務: 今年度、改正フロン排出抑制法に基づく空調機器定期点検(3年に1回)を実施

(3) 向上への取り組み: 換気機器フィルター清掃の追加、冬季湿度環境の改善、加湿機器専用水道メーター設置

・清掃業務

市内事業者へ外部委託し、下記業務を実施の他、質の向上につき随時協議をおこない改善を実施した。

日常清掃【毎開館日】、定期清掃【年2回】、害虫防除【通年】、空調フィルター清掃、グリーストラップ清掃、バリューマット交換

・警備業務

機械警備を外部事業者へ委託して通年実施。また、商業施設全体につき、管理業者と綿密な連携を図り、搬入・搬出・夜間施錠等につき協働をおこなった。また、これまで20時以降使用できなかった屋上駐車場についても、商業施設管理業者との協議に基づき、開館時間中の使用を可能とした。

・防火、防災管理業務

(1) 消防計画に基づき、消防訓練および合同避難訓練へ参加(年2回)、消防設備点検(委託)実施

(2) 月1回の商業施設合同防災協議会および連絡協議会参加(総括責任者または副責任者)

(3) 防火管理者の選任(総括責任者)、衛生推進者の配置(総括責任者)

(4) 防火設備(シャッター・防火扉)法定点検および改善対策の実施

(5) 防災関連備品(非常灯、ヘルメット、救急用品、防災ラジオ等)の購入・整備

・その他危機管理対応等

(1) 8月15日(木)の台風10号接近に伴い、所管部門・商業施設管理者と協議の上、終日臨時休館対応を実施。人員および施設への被害無く、適切に対応をおこなった。

(2) 警察署への捜査協力につき、所管部門と協議の上、年間を通じて適切に対応を実施した。

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止に付き、市の方針に基づき下記対応を迅速・適切におこなった。

・主催事業の中止および延期

・消毒用アルコールの設置、学習室扉開放等館内環境の整備、および利用者の皆様への依頼、周知

・中央公民館施設利用の自粛要請に伴う団体への電話連絡、施設使用料還付対応

・中央公民館定期講座、特別講座の中止対応に伴う受講生への連絡、受講料返金対応

上記対応については利用者からの苦情は無く、皆様に幅広くご理解、ご協力をいただくことができた。

II 施設の利用状況に関する事項

1 施設・設備の利用状況

図書館・中央公民館					
	目標(評価指標)値	R1年度	H30年度	H29年度	H27年度参考値
入館者数	400,000 (人/年)	406,936	416,720	422,540	137,500

図書館 本館					
	目標(評価指標)値	R1年度	H30年度	H29年度	H27年度参考値
利用者数(貸出機通過数)	120,000 (人/年)	119,120	119,734	120,058	55,000
貸出点数	400,000 (点/年)	383,049	402,380	402,468	240,000
市民1人あたりの貸出点数	6.6 (点/年)	6.5	6.7	6.6	3.8
実利用者数	8,000 (人/年)	7,639	7,603	8,352	4,000
【参考】新規登録者数	—	1,252	1,416	3,943	700
【参考】資料受入点数	—	8,396	8,722	8,576	6,500

中央公民館						
施設名	利用人数 (人)			利用時間 (時間)		
	R1年度	H30年度	H29年度	R1年度	H30年度	H29年度
多目的室(大)	14,947	13,357	9,809	1,411.5	1,402.5	1,064.0
多目的室(小)	4,559	4,887	5,522	1,287.0	1,340.5	1,361.5
第1研修室	5,240	5,519	5,711	977.5	1,048.5	1,066.5
第2研修室	1,277	1,292	1,095	734.0	762.0	610.0
第3研修室	2,519	3,472	4,285	992.5	996.0	1,185.5
第4研修室	2,172	1,981	826	1,024.5	1,055.5	788.0
和室	6,329	5,680	5,540	936.5	916.0	935.5
料理実習室	1,396	1,668	1,807	424.5	520.5	416.5
実習室	4,345	4,501	4,497	1,108.0	1,165.5	1,233.5
ギャラリー	30,271	33,532	30,639	2,533.5	2,583.0	2,093.0
計	73,055	75,889	69,731	11,429.5	11,790.0	10,754.0
施設名	稼働率					
	R1年度	H30年度	H29年度			
多目的室(大)	38.7%	38.4%	29.2%			
多目的室(小)	35.3%	36.7%	37.3%			
第1研修室	26.8%	28.7%	29.2%			
第2研修室	20.1%	20.9%	16.7%			
第3研修室	27.2%	27.3%	32.5%			
第4研修室	28.1%	28.9%	21.6%			
和室	25.7%	25.1%	25.6%			
料理実習室	11.6%	14.3%	11.4%			
実習室	30.4%	31.9%	33.8%			
ギャラリー	69.4%	70.8%	57.4%			
計	31.3%	32.3%	29.5%			

※利用申請の無い時間帯(原則) 第1～4研修室:閲覧席として開放
多目的室(大):インタラクティブプロジェクションを稼働し開放

・図書館(本館)および移動図書館・市民センター図書室の利用状況

(1) 利用登録者数

	児 童	学 生	一 般	計
本 館	1,292	1,397	26,203	28,892
市民センター	399	0	698	1,097
計	1,691	1,397	26,901	29,989

※平成28年度は休館のため
4月1日から12月18日まで

令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度(※)	平成27年度	前年度比
29,989	29,519	28,559	27,509	26,851	470 (1.6%増)

(2) 利用者数

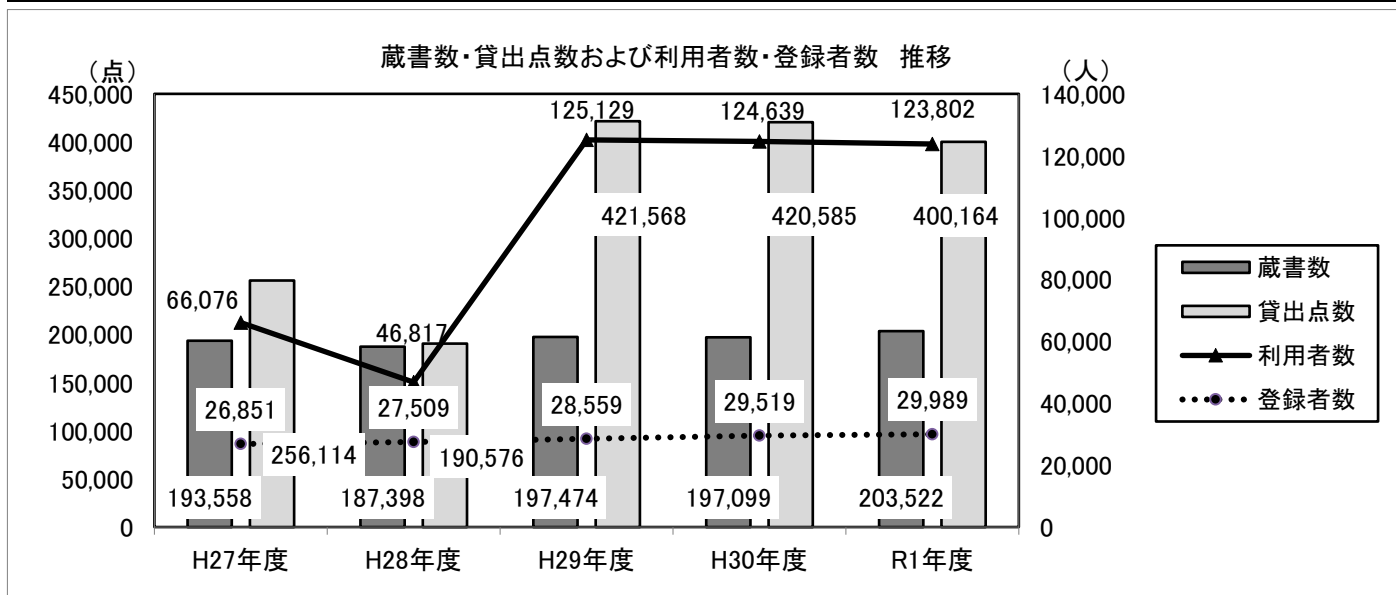
	児 童	学 生	一 般	計
本 館	12,826	3,039	103,255	119,120
市民センター	699	0	3,352	4,051
移動図書館	44	0	587	631
計	13,569	3,039	107,194	123,802

令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度(※)	平成27年度	前年度比
123,802	124,639	125,129	46,817	66,076	△ 837 (0.7%減)

(3) 貸出点数

	一般図書	児童図書	AV資料	雑 誌	朗読テープ・CD	計
本 館	218,670	140,176	7,273	16,930	0	383,049
市民センター	9,691	2,875	0	0	0	12,566
移動図書館	3,726	802	0	21	0	4,549
計	232,087	143,853	7,273	16,951	0	400,164

令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度(※)	平成27年度	前年度比
400,164	420,585	421,568	190,576	256,114	△ 20,421 (4.9%減)



(参考) 蔵書数等

図書資料	194,958	・うち移動図書館 2,030点 ・うち市民センター 21,693点	図書資料	本館	購入点数	資料購入費(円)
朗読テープ等	1,497		図書資料	本館	6,985	10,629,095
AV資料	1,394		AV資料	館外	368	486,441
雑誌	5,673		AV資料	DVD	49	524,664
計	203,522		計		7,402	11,640,200

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	(参考)平成27年度	前年度比
蔵書数	203,522	197,099	197,474	193,558	6,423 (3.3%増)
購入点数	7,402	7,718	7,426	6,456	△ 316 (4.1%減)
資料購入費	11,640,200	11,534,462	11,539,311	10,992,158	105,738 (0.92%増)

Ⅲ 自主企画事業の実施に関する事項

1 主な実施事業内容

(1) 開館2周年記念行事

事業名	実施内容	実施状況等
1 開館2周年記念 「春のワークショップ フェスタ」	年間4回開催の”ワークショップフェスタ”の拡大版として、日本手芸普及協会講師・大賀敏江先生をはじめとする作家・アーティストの方々による体験型ワークショップをギャラリーにて開催し、多くの方に楽しんでいただいた。	4月2日 ～4日 参加者 延べ118人
2 絵巻作家・正子公也氏 武将画展／トークショー	ミュージアムで好評開催の“武将画展”会期末にあわせて玉野市出身の絵巻作家・正子公也氏をお招きし、トークショーとサイン会を開催。展示している作品について史実を元に描かれていることなどの裏話をされ、また、サイン会はひとりひとりにお声掛けをし、写真撮影、握手と丁寧に対応されお客様にも大変喜んでいただいた。	4月6日 参加者 86人
3 図書館特別講座 「野菜作りのコツと裏技 教えます！」	昨年度に開催し大変好評であった特別講座「野菜作りのコツと裏技教えます！」につき、一般の家庭菜園でも役立つ内容を中心に、(一財)農山漁村文化協会の協力で午前・午後の1日2回(内容は同一)の講座を開催。	4月7日 参加者 75人
4 子ども読書の日記念 クロスワードラリー	主に児童を対象に、館内各所を巡るクイズ(クロスワード)ラリーを開催し、実際の図書資料をヒントにすることでより図書や施設に親しんでもらう。多くの参加があり、読書推進につなげることができた。	4月23日 ～5月12日 参加者 232人
5 おはなしのひろば ＜子ども読書の日 スペシャル＞	毎月“おはなしのへや”で開催しているおはなし会のスペシャル版として、ボランティア団体の出演協力をいただき、場所・時間を拡大して、劇や読み聞かせ等の会を開催した。 出演：絵本だいすきたまの、リードアラウドたまの	4月27日 参加者 33人
6 開館2周年記念 「玉野deシネマ」	ゴールデンウィーク期間中に、一般・児童向けに人気の高い作品を選び、それぞれ無料映画上映会を開催。 多くの方に参加いただき、楽しんでいただくことができた。 4月27日：『実写版 忍たま乱太郎』 参加34人 4月28日：『陽光桜』 参加89人	4月27日 ～28日 参加者 123人
7 スタジオポノック 映画上映会	アニメーション映画制作で評価の高い「スタジオポノック」の協力で、米林宏昌監督他による劇場作品『ちいさな英雄-カニとタマゴと透明人間-』の特別上映会を開催。予告編映像を入り口サイネージで流す等、事前の広報にも注力し、当日は多くの親子連れのお客様にお楽しみいただいた。	5月5日 参加者 50人
8 開館2周年記念 2ヶ月連続歴史特別講座	大変人気の高い“地域の歴史”についての特別講座を2ヶ月連続で開催。講師には玉野市文化財保護委員長はじめ、2周年記念にふさわしい方々をお迎えし、幕末と戦国時代をテーマに実施した。いずれも非常に多くの方に参加いただき、好評をいただいた。 ①「玉野市沖に黒船がやってきた ～筆頭家老伊木忠澄がみた幕末維新の岡山～」 講師：岡山県教育庁文化財課副参事 内池英樹氏 ②「常山城と宇藤木・友林堂の成立」 講師：玉野市文化財保護委員長 北村章氏	①5月11日 参加者 101人 ②6月2日 参加者 92人

(2) 図書館事業

【1】 一般事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 利用者環境の維持・向上	<p>各種 I C 機器をはじめとする下記導入機器・設備の利用促進と、更なる活用を中心に、より使いやすく、親しみやすい利用者環境の実現を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動貸出機 ・自動返却機 ・予約棚システム ・館内 O P A C ・横断検索端末 ・全館内無料 w i f i ・書籍消毒機 ・せせらぎ室内ビオトープ ・デジタルサイネージ ・インタラクティブプロジェクション ・ロボホン 他 	通年実施
2 提供資料の充実	<p>これまでの資料収集・購入に加え、より利用者のニーズに合わせた提供資料の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リクエスト資料の積極的購入 ・相互貸借、自治体連携の積極的活用 ・県立図書館インターネット予約タイトル分析による資料拡充整備 ・雑誌タイトルの見直し、入替え ・雑誌スポンサー制度の継続と拡充 ・地域情報誌、フリーペーパー等の収集と提供 	通年実施
3 開架特別コーナーの設置 テーマ展示／特集展示の実施	<p>館内各所に特設コーナーを設置し、より利用しやすく快適な利用環境を整備。</p> <p>館内にてテーマ展示（毎月更新）や季節・時事に合わせた特別展示（随時）をおこない、併せて関連資料の貸出をおこなった。また、セカンドライフや映像化原作など、人気の高い展示コーナーの常設も継続実施。</p> <p>また、瀬戸内国際芸術祭開催にあわせ、関連展示・特別展示も実施し、大変好評であった。</p>	<p>通年実施</p> <p>企画コーナー 常設展示 ミニ展示 他</p>
4 リサイクル資料の提供	<p>除籍資料を中心に、リサイクル資料を広く市民一般の方に提供する「本のリサイクル市」を開催。</p> <p>学校・団体等への優先提供も実施し、3日間にわたって約5千冊の資料を多くの皆様にお持ちいただいた。</p>	<p>9月6日 事前ご案内団体： 12団体</p> <p>9月7・8日 一般：402人</p> <p>7日のみ 入場入替え</p>
5 『BOOKS and ENGLISH GARDEN』 ～深山イギリス庭園で 本を読む日～	<p>市内の庭園施設“深山イギリス庭園”で本や読書に親しむという企画。市民有志の団体「リボンの会」、公園緑化協会と共催して、市内の文化施設が減少している中、既存施設で文化活動の活性化を図る趣旨で開催した。</p> <p>移動図書館車の出張や、庭園各所でのテーマごとの本の設置、市長も参加された読み聞かせ、本の交換会“ブックトレード”などが実現し、飲食の提供協力もあり非常に面白いイベントとなった。結果的に入園者は例年の約2倍の400人以上、ブックトレードでは100冊以上が入れ替わり、アンケートでも非常に好評であった。</p> <p>また、11月23日の深山公園まつりでも“ブックトレード”として協力参加をおこなった。</p>	<p>5月12日</p> <p>参加者 414人</p>

事業名	実施内容	実施状況等
6 みんなでつくろう EXPO2025 ～ロゴマークをデザインしてみよう!～	2025年関西・大阪万博ロゴマーク公募事務局運営業務を受託しているDNP（大日本印刷株式会社）より、全国の図書館にて『誰もがロゴデザイナー教室』の開催企画があり、全国9館中の1館として実施した。 子どもからシニアまで様々な方にロゴマークづくりを体験してもらい、万博のロゴマークづくりへのチャレンジを促進すると共に、万博という国際イベントに触れることで、ひとりひとりが未来社会をデザインするきっかけになることを目的としている。 県外からの申込みもあり、大阪万博やロゴマーク公募の注目度の高さが伺え非常に好評であった。	11月24日 2回開催 参加者 45人
7 おとなの朗読會	好評のため開催要望の多かった事業で、引き続き俳優・真実一路氏、朗読家・廣瀬ふみ世氏による「おとなの朗読會」を多目的室（大）にて開催。 文学作品の朗読をスポットライトのもとで実施し、衣装を替え、効果音を流すなど、舞台のような演出でおこなっていただき大変好評であった。	12月1日 参加者 72人
8 本の福袋	新年開館時より、テーマごとの3冊をスタッフが選び、英字新聞でラッピングして貸出す“本の福袋”を実施。最終的には60セットが利用された。ICタグ導入の効果として、そのまま自動貸出機に置いて貸出可能であったことも好評であった。	1月4日 ～11日
9 図書館特別講座 「野菜作りのコツと裏技教えます!」	一般社団法人・農山漁村文化協会の協力による“図書館特別講座「野菜作りのコツと裏ワザ教えます!」”を開催。 これまで大変人気の講座で、毎回テーマに添って農文協の営業の方々が全国の農家を訪ね、足で集めた農家の裏ワザをパワーポイントやDVD等を使って紹介いただく。 今年度は『獣害対策』、『春野菜・夏野菜編』を開催し、いずれも非常に多くの参加者があり、引き続き好評であった。	11月16日 2月15日 参加者 151人
10 玉野deシネマ	開館1周年記念事業以来、大変好評であり開催要望が多く寄せられたため、定例事業として開催。 原則、一般向け・児童向けに週末、祝日の2日間連続で実施している。上映作品は郷土にゆかりの深いものを中心に、幅広い年齢層の方に楽しんでいただけるものを選定し、毎回好評いただいている。 6月29日：『ぼくたちと駐在さんの700日戦争』 参加：42人 8月12日：『猫侍 南の島へ行く』 参加：41人 10月6日：『BALLAD』 参加：48人 12月8日：『グランピーキャットの最低で最高のクリスマス』 参加：43人 2月24日：『愛しのノラ 幸せをはこぶ猫』 参加：62人	通年開催 参加者 236人

【2】 児童サービス事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 定例お話し会	<p>ボランティアグループや読書ボランティアによる、絵本の読み聞かせや紙芝居、工作等を館内“おはなしのへや”で開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしどンドンランド：対象 幼児 毎月第2土曜日 10：30～11：00 ・おはなしのひろば：対象 幼児～児童 毎月第4土曜日 10：30～11：15 <p>ボランティアによるお話し会「えいごで本をたのしもう！」を原則毎月第3土曜日に開催。</p> <p>スタッフによる「まいにちおはなしかい」を毎日16：00～“おはなしのへや”で開催。</p> <p>その他、こども読書週間などの時期にあわせて、随時「スペシャルおはなし会」も開催。</p>	<p>おはなしどンドンランド 11回 延べ参加者 176人</p> <p>おはなしのひろば 8回・149人</p> <p>えいごで本をたのしもう！ 8回・100人</p> <p>まいにちおはなしかい 204回・937人</p>
2 ブックスタート事業	<p>すこやかセンターで開催される生後10か月の乳幼児検診にブックスタート事業として参加し、読み聞かせやブックスタートパックの配布を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則毎月第1金曜日開催、ボランティア協働 ・パック内容：絵本1冊・絵本リスト・利用案内ほか 	<p>参加者 307人</p>
3 テーマ展示	<p>館内にて、テーマ展示（原則毎月更新）や季節・時事に合わせた特別展示（随時）をおこない、併せて関連資料の貸出を実施。特に、今年度は9月の『おすすめ本の木』、クリスマスの『プレゼントボックス』、お正月の『おみくじ』、2月のフォトスポット『○+○=♡』等、参加型展示を積極的に実施し、幅広い世代の方にも楽しんでいただけた。</p>	<p>通年実施</p> <p>企画コーナー ミニ展示 他</p>
4 講談社「全国訪問おはなし隊おはなしキャラバンカー」	<p>『全国訪問おはなし隊』は講談社による子どもたちを対象とした読書推進事業で、550冊の絵本がのったキャラバンカーで全国の幼稚園・保育所・小学校・図書館・書店などを訪問し、本の楽しさを伝える活動をおこなっている。</p> <p>3年ぶりに岡山への巡回があり、訪問希望に応募して実現した。ショッピングモールの全面協力もあり、キャラバンカーは商業施設駐車場を会場とし、図書館内でのおはなし会への移動も安全面に十分配慮した。親子連れの方を中心にたくさんの方に参加いただき、楽しんでいただくことができた。</p>	<p>6月15日</p> <p>参加者 54人</p>
5 玉野海洋博物館連携講座「うみのいきものを知らう」	<p>玉野市立図書館と市立玉野海洋博物館（渋川マリン水族館）との共同企画として昨年に引き続き開催。</p> <p>今回の講義では、「渋川マリン水族館を知ろう！」というテーマで、カクレクマノミやウミガメなど、渋川マリン水族館にいるいきものについてクイズを交えながら紹介していただいた他、タッチングプール体験や「チリメンモンスターをさがせ！」などを開催し、夏休みの調べ学習として人気の講座となっている。</p>	<p>8月9日</p> <p>参加者 47人</p>

<p>6 夏休み調べ学習 関連事業等</p>	<p>夏休み期間中に、調べ学習の支援を目的に様々な事業を開催。 『夏休み調べ学習おうえん隊』では、公民館研修室を開放してスタッフが常駐し、子供たちの調べ学習のサポートをおこなった。 また、以下の多彩な図書館特別講座ほかを開催し、多くの方に参加いただけ大変好評であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『南極クラス』 7月21日：参加36人 ・『児童向け心肺蘇生法講習』 7月28日：参加16人 ・『子ども司書養成講座』 7月26日：参加11人 ・『夏休み工作教室』 7月31日：参加86人 	<p>7月～8月</p>
<p>7 『めばる号』 おもちゃ王国出張 「第23回はたらく くるま大集合！」</p>	<p>おもちゃ王国で毎年恒例となっているイベント、『はたらくくるま大集合！』の第23回目に玉野市立図書館・中央公民館の移動図書館車『めばる号』を出張展示。 移動図書館車めばる号の展示の他、読み聞かせを1日3回デモンストラーションの時間におこなった。担当者が事前に作ったペットボトルキャップのカスタネットをお客様に配布し、前回同様参加型の読み聞かせになるよう工夫を凝らした。</p>	<p>10月6日 ～8日 ブース来場者 約250人</p>
<p>8 ぬいぐるみの おとまり会</p>	<p>子供達に、より図書館に親しんでもらうことを目的として『ぬいぐるみのおとまり会』を開催。 お預かり中のぬいぐるみ達の様子を、その日その日のFacebook、Instagramで紹介する工夫をおこない、“おかえし会”では子供達自らアルバムをマスキングテープなどで飾り付けてもらう工作を実施。昨年に引き続き好評であった。また、SNSでの紹介により、館のアピールや新しい利用者の獲得にも有効であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月27日：おあずかりの会 ・11月3日：おかえしの会 	<p>参加者 9組</p>
<p>9 玉野 d e シネマ</p>	<p>原則、一般向け・児童向けに週末、祝日の2日間連続で実施している。上映作品は子どもたちに楽しんでいただけるものを選定し、関連資料の展示・貸出も併せておこない、毎回好評となっている。</p> <p>6月16日：『おしりたんてい2』 参加：84人 8月11日：『ざんねんないきもの事典』 参加：64人 10月5日：『おしりたんてい3』 参加：59人 12月7日：『うっかりペネロペ ペネロペ、かずをかぞえる編』 参加：29人 2月23日：『うっかりペネロペ ペネロペ、パリへいく編』 参加：8人</p>	<p>通年開催 参加者 244人</p>
<p>10 こどもプログラミング 特別講座</p>	<p>図書館スタッフが講師となり、タブレットPCを搭載したプログラミングロボット『こくり』を動かすワークショップを開催。 プログラミングの授業が導入されることもあり多くのお申し込みがあったため、急遽回数を増やして開催することとなった。多くの子供たちに落ち着いた雰囲気の中でプログラミングに親しんでもらうことができた。</p>	<p>1月11日 ～12日 計4回開催 参加者 17人</p>
<p>11 おはなしのひろば スペシャル</p>	<p>『図書館まつり』に代え、今年度は5回に分けて、児童向けおはなし会『おはなしのひろばスペシャル』を実施。 前年度は午前・午後で7団体出演していただいたが、子どもたちの長時間の参加が難しいことや、予定が合わず出演できない団体もあることなどの理由から複数回実施することとした。 通常月に2回実施しているボランティア団体によるおはなし会『おはなしどどんランド』『おはなしのひろば』の延長で、場所を多目的室（大）に移し、時間も長めの一時間の『スペシャル』とし、各回2団体ないし3団体の方に担当いただいた。 団体それぞれの特徴を活かした演目で、多くの参加者の方に喜んでいただくことができた。</p>	<p>通年開催 計5回開催 7団体参加 延べ参加者 250人</p>

事業名	実施内容	実施状況等
1 2 おもちゃの病院 おもちゃの交換会	<p>子どもの壊れたおもちゃの修理をするボランティア団体“玉野おもちゃの病院”の方々にお越しいただき、おもちゃの修理や手作りおもちゃの展示をしていただく事業を定例化し、原則奇数月・第4土曜日に開催。おもちゃの修理だけではなく、随時、牛乳パックや割り箸などの資源を有効活用した手作りおもちゃの展示・工作を実施していただいている。</p> <p>また、9月以降は同時開催として『おもちゃの交換会』を実施。お客様から不要になったおもちゃを収集し、交換チケットをおもちゃ1つにつき1枚配布し、当日、集まったおもちゃの中から好きな物をお持ち帰りいただく事業で、徐々に交換数も増え好評いただいている。</p>	<p>通年開催</p> <p>参加者 各回約50人</p>

【3】 青少年サービス事業

事業名	実施内容	実施状況等
1 YAコーナーの充実と 利用促進	<p>資料の入替え・拡充を含め、様々な取り組みでYAコーナーの充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年向け図書館便りの発行 ・映像化作品の特集展示 ・ブックリスト、パスファインダーの発行 ・高校生、中学生によるお薦め本の展示 ・コミックス等のYA向け資料整備の検討・推進 	通年実施
2 伊東歌詞太郎 講演会	<p>若い世代を中心に絶大な人気を持つ“希代の歌い手”伊東歌詞太郎氏をお迎えし、『未来への選択—夢の可能性』というテーマで講演いただいた。</p> <p>初の著書「家庭教室」が7万部を突破するなど評価も高く、また、“図書館ライブツアーをいつかしてみたい”というご発言もあり、今回、以前から活動を応援しているスタッフの依頼と熱意に共感していただき、初の図書館でのTalk&Live が実現した。『ミュージシャンなので歌もぜひ聞いてもらいたい』とのお申し出もあり、ご本人の半生を振り返りながら力強く夢を後押しする講演と、その後のライブ4曲と共に大変素晴らしい内容であった。</p> <p>県内外から非常に多くの若い世代の方の参加があり、アンケート内容も心の打たれるものが多く、若い方に向けた図書館の可能性を感じられるイベントとなった。</p>	<p>7月7日</p> <p>参加者 105人</p>

【4】 子育て世代向けサービス

事業名	実施内容	実施状況等
1 読み聞かせ講座の開催	<p>外部講師として(株)童心社・編集部から講師をお招きし、紙芝居の演じ方や絵本との違いなど、実践を交えながら講義していただいた。学校や幼稚園・保育園の先生、読み聞かせボランティアの方や保護者の方を対象としたが、市外や県外の方など遠方からもご参加いただき熱心に受講いただいた。</p>	<p>5月3日</p> <p>参加者 25人</p>
2 ママともコーナーの 整備と活用	<p>子育て世代向けの資料充実を中心に、ママともコーナーの充実を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃん向け図書パックの作成と貸出 ・フリーペーパー、地域情報誌の収集と提供 	通年実施

【5】 高齢者・障害者サービス事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 敬老の日特別イベント「大人も楽しいおはなし会」	普段から図書館をご利用くださるご年配の方向けに、昔話や体操などを楽しんでいただく機会を提供し、おはなし会を通してご家族やお孫さんと触れ合うきっかけづくりを目的として開催した。図書館と公民館の融合施設という利点を活かし、公民館施設である和室で実施した。足が不自由な方を想定して板の間などに椅子も用意し、昔話の絵本の読み聞かせや大型紙芝居、DVD『映画de回想法・ローマの休日』の上映をおこなった。お客様の中には、お孫さんと一緒に親子3世代でのご参加もあり、スタッフ作成のペープサートなども活用し、大変楽しんでいただくことができた。	9月16日 参加者 12人
2 団体等との連携	DAISY資料の受入・貸出、あすなろワークの受け入れ、図書館利用についてのガイダンスなど、地域団体等との協働をおこなった。	通年実施

【6】 市民・学校・地域との協働

事業名	実施内容	実施状況等
1 市民・団体・地域との協働	多くの市民の方や団体からの協力により、寄贈資料を多数提供いただくことができ、積極的に受け入れを実施した。また、寄贈備品や寄付による購入資料等を活用し、広く来館者の利用に供している。商工会議所女性会、個人・団体寄贈ほか多数協力いただいた。商業施設イベントへの協力をはじめ、各種講座や公民館利用に合わせた資料協力展示・貸出を多数実施した。	通年実施
2 関連部署・機関との協働	今年度、玉野警察署から共同企画展示のお誘いがあり『児童虐待防止推進月間』『青少年健全育成強調月間』に関する本の特別展示を10月29日から11月24日まで玉野市立図書館と玉野警察署でおこなった。それに伴い少年警察協助手員の方による読み聞かせもしていただいた。また、市商工観光課や消防署、海上保安庁、税務署等の機関とも引き続き協働し、ワークショップや展示共催等で協力をおこなっている。	通年実施
3 学校等との協働	チャレンジワークをはじめ、夏のボランティアや職業体験、インターシップ事業、職業インタビュー等々、各種事業への積極的な受け入れ協力を原則制限無く実施。その他、団体貸出・資料準備・予約対応や利用ガイダンス等を実施した。また、8月には外部講師をお招きし、公共図書館・学校連携研修講座『公共図書館と学校図書館の連携』を開催。その他、夏休み期間中の小学校学童保育出前読み聞かせや、玉野市立宇野中学校の新しいキャリア教育『あすなろの会2019』、『日比中学校だっぴ』事業などに積極的に協力参加をおこなった。	通年実施

【7】 移動図書館業務等

事業名	実施内容	実施状況等
1 移動図書館めばる号の巡回	移動図書館車めばる号で、毎月下記市内10ステーションを巡回し、貸出・新規利用者登録及びリクエストの受付業務を実施。また、要望に合わせて施設へのスポット的な試験訪問をおこなっている。	通年 原則運行日 第1水曜日 第2水曜日 第3金曜日

巡回日	ステーション	巡回時間
第1水曜日	大崎公民館	10:00～10:30
	横田公民館	10:50～11:30
	日比幼稚園前	14:00～14:30
第2水曜日	玉原公園（交番隣り）	10:00～10:30
	荘内南幼稚園前	10:50～11:30
	向日比1丁目コミュニティハウス	14:00～14:30
第3金曜日	さくらのさく郷	10:00～10:30
	ケアハウス コスモス	11:00～11:30
	番田公民館	11:50～12:30
偶数月 第3金曜日	東紅陽台1丁目集会所	14:30～15:00
奇数月 第3金曜日	東紅陽台2丁目集会所	14:30～15:00

2 市民センター等配本業務	市内の8市民センター図書室へ、毎月図書150冊を配本。4か月毎のローテーション方式で入替えを実施。 ・配本内訳：一般書90冊、児童書55冊、紙芝居5組	通年実施
3 幼稚園・保育園への配送	市立図書館と幼稚園・保育園・認定こども園間において、毎月定期的な図書資料の搬送をおこない、園児の読書環境の充実、及び市立図書館の図書資料の利用促進を図った。 ・幼稚園（6園） ・保育園・認定こども園（12園）	通年実施

(3) 中央公民館事業

【1】 定期講座・特別講座等

事業名	実施内容	実施状況等
① 定期講座の開催	<p>心豊かな生活をするための市民の要求に応じて、比較的長期にわたって系統的、継続的に趣味、実技、実務的な内容の学習を用意した。</p> <p>指定管理者においては、指定定期講座を継続開催し、市民の生涯学習の場として18講座を開講した。</p> <p>※男性料理（2クラス）、プリザ・フラワーアレンジメント教室については講師都合等より今年度休講。</p> <p>※2月後半以降、受講料返金等、新型コロナウイルス感染症対策による中止対応を実施。</p> <p>申込期間：H31.3.1～3.10 開催期間：R1.5～R2.2 講座数：18講座 受講者数：383人</p>	通年実施

事業名	実施内容	実施状況等
② 特別講座の開催	<p>各世代の学習ニーズに合わせて、各種講座を多数開催。講師には、各分野の専門家その他、地元で活動されている方々を中心にお招きした。今年度は歴史・教養・趣味に関する講座の他、瀬戸内国際芸術祭に関連したワークショップやUNO世界大会の開催等の新たな取り組みを実施した。人気の高かった「万葉集」については、「古典文学講座」として来年度定期講座化の予定。また、人づくり大学連携講座として5講座を企画開催し、積極的な協力を実施した。</p>	通年（随時）
1 母の日のアレンジメント	<p>定期講座「プリザ・フラワーアレンジメント教室」講師をお迎えし、母の日に感謝の気持ちをこめたシャボンフラワーのミニ花束（小学生以上）・ボックスアレンジ（18歳以上）づくりを実施し、大変好評いただいた。</p> <p>場所：第1研修室</p>	5月12日 12人
2 はじめてのパン作り	<p>初心者向けのパン作り講座として、マヨネーズパンとデザートゼリーづくりをおこなった。</p> <p>場所：料理実習室</p>	5月25日 11人
3 万葉集（連続3回）	<p>昨年度人気の高かった講座で、今回は連続3回で『自然（四季）』をテーマに万葉集の世界を学ぶ講座を開催。当初の募集20人を大きく上回る申し込みがあり、定員枠を拡大しての開催となった。</p> <p>開催日：7月11日・8月8日・9月12日 場所：第1・2研修室</p>	7月～9月 49人
4 おいしいフレッシュジュースのつくりかた	<p>H31年3月に市内に出店された人気ブランド“岡山発のコーヒー&フレッシュジューススタンド”マルゴデリ（⑤Deli）の方を講師にお迎えし、健康にも美容にも良いミックスジュース作りを学ぶ講座を開催した。定員上回る幅広い年代の多くの方の参加があつて大変好評であり、地域活性化にも貢献することができた。</p> <p>場所：料理実習室</p>	7月21日 21人
5 自由研究特別講座	<p>夏休み調べ学習支援事業の一環として開催。小学生を対象とした連続3回の講座で、テーマ決めから実験の方法・まとめ方までを体系的に学ぶことができ、好評であった。</p> <p>場所：実習室ほか</p>	7月21日 8月4日・18日 19人

事業名	実施内容	実施状況等
6 ステンドグラス特別講座	定期講座講師をお招きし、夏休みの子ども向け講座として開催。夏休みの工作としても最適のステンドグラスをあしらった風鈴づくりを楽しんでいただき、大変好評であった。 場所：実習室	8月7日 14人
7 連絡船模型づくりワークショップ	ギャラリーで開催中の瀬戸内国際芸術祭の紹介特別展示に合わせて、市商工観光課が製品化を計画中の“架空の連絡船「たまの丸」ペーパークラフト”づくりのワークショップを開催。商工観光課からも講師協力をいただき、午前午後の2回とも満席の50名以上の参加で賑わった。 場所：ギャラリー	8月28日 約100人
8 リフレッシュヨガ	初心者の方から、幅広い年齢層の皆様にヨガを楽しんでいただく講座。定期講座講師をお招きし、連続講座として各回約1時間半、毎月2回・計6回開催。毎年人気のある講座で、今年度も多くの方に楽しんでいただくことができた。 開催日：9月18日・29日・10月13日・27日・11月10日・24日 場所：和室	9月～11月 20人
9 「UNO宇野2019～ファインディングウノ～」	県内の団体“アート教室フィンセント”が企画・主催し、これまで市内各施設で実施していたカードゲーム「UNO」の世界大会（自称）の第7回を、シティプロモーションの一環として当館で実施。 昨年は台風で中止になり今年度ようやく実現したが、当館所在の地名“宇野”にちなみ、外国人の方の参加もOK、海や瀬戸内の島々をテーマにした運営コンセプトやスタッフの海賊のコスチュームなどで大いに盛り上がった。主催者からは是非来年も当館で実施したいとの要望があり、関連資料の提供や、“宇野”の知名度アップにもつなげることができた。 場所：多目的室（大）	9月15日 60人
10 短歌をつくろう	短歌の基礎から分かりやすく学べる講座。併せて、市主催の『西行賞』への投稿も目指す。 場所：第1研修室	10月2日 14人
11 万葉集（連続6回）	皆様からの要望に基づき、7～9月に引き続いて万葉集の世界を学ぶ講座を開催。『社会・生活・恋・宴』をテーマに連続6回とし、今回も定員20人を大きく上回る申し込みがあり、多くの方に学んでいただくことができた。 開催日：10月10日・11月14日・12月12日 1月9日・2月13日・3月5日（※） （※）最終回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止 場所：第1・2研修室	10月～2月 40人
12 オリジナル塩づくりワークショップ	商工観光課と共同開催で、玉野ならではのドライ加工食材と瀬戸内海の塩を混ぜてオリジナルの塩をつくるワークショップを開催。食材は市内店舗から調達し、配合量やオリジナルラベルを参加者の方が自由に決定・作成でき、オリジナリティを出せることで、多くの参加者の方に喜んでいただけた。 場所：第1研修室	11月8日 62人
13 陶芸体験教室	定期講座講師をお招きし、初心者が楽しく学べる陶芸体験教室を開催。昨年度大変好評であったため、今年度も引き続いての開催となった。講座から約1か月後に、先生が焼きあがった作品を届けてくださり、参加者の方に大変喜んでいただけた。 場所：実習室	11月22日 7人

事業名	実施内容	実施状況等
14 お正月のアレンジメント	定期講座講師をお迎えし、お正月に飾ることのできるフラワーアレンジメントづくりの講座を開催。趣味と実用を兼ねた講座内容で、大変好評いただいた。 場所：第1研修室	12月26日 12人
15 おいしいフレッシュジュースのつくりかた②	7月開催で大変好評であった講座の第2回目を開催。引き続き市内店舗の方を講師に迎え、健康にも美容にも良いミックスジュース作りを学び、また参加者の方が用いたい食材のレシピも提案するなど、今回も多くの方に楽しんでいただくことができた。 場所：料理実習室	1月26日 14人
16 刺し子でコースター作り	初心者から楽しく学べるハンドメイド講座として、刺し子のコースター作りを実施。今回も好評で毎年恒例化していきたい。 場所：第3研修室	2月7日 5人
17 たまの地域人づくり大学連携① 「親子で作ろう たまの温玉めし」	玉野市のご当地グルメである「たまの温玉めし」作りを親子で楽しむ講座。誕生秘話や由来、美味しく作るコツなどを学びながら楽しんでいただいた。「たまの地域人づくり大学」との連携講座として開催し、多くの方の参加で大変好評であった。 場所：料理実習室	11月17日 15人
18 たまの地域人づくり大学連携② 「玉野海洋博物館66年の歩み」	玉野市の代表的な文化・教養施設である玉野海洋博物館の館長を講師にお迎えし、博物館の歴史や見どころ等の講演の他、タッチングプールやカードゲーム「魚魚（とと）あわせ」等で、大人の方にも多く参加して楽しんでいただけた。 場所：料理実習室	1月25日 21人
19 たまの地域人づくり大学連携③ 「けん玉マスターになろう！！」	玉野市立小学校にお勤めの“けん玉世界チャンピオン”を講師にお迎えし、子どもからシニアまで日本の伝統玩具である「けん玉」に親しんでいただく講座を開催。集中力アップにつながる効果もあって、募集開始時から大きな反響があり、幅広い世代の方々に楽しんでいただくことができた。 場所：多目的室（大）	2月2日 84人
20 たまの地域人づくり大学連携④ 「魚のさばき方教室」	市内施設の有名料理長を講師に、玉野で獲れた魚を使って魚のさばき方を学びながら美味しくいただく講座を開催。募集後すぐに定員に達し、地元で獲れた鯛を食材とした非常に本格的な内容で、満足度の高い講座となった。 場所：料理実習室	2月9日 20人
21 たまの地域人づくり大学連携⑤ 「公的年金制度の仕組み」	川崎医療福祉大学の外部研修メニューを活用し、“年金制度の目的の再認識”をテーマに、老後の生活を支える年金制度を一緒に考えながら学ぶ講座を開催した。 場所：第1研修室	2月16日 21人

事業名	実施内容	実施状況等
③ ワークショップフェスタ	玉野市や近隣地域で活動されているアーティストの方々を講師に招き、基本的に自由参加で作品制作を楽しみ、学んでいただくワークショップ。地域アーティストの活動の場の提供と共に、文化活動の推進を図っている。 ギャラリーを中心会場として、和布小物作りやチョークアート、スタンドグラス、トールペイント、苔玉等々、季節に合わせた内容で多くの方に楽しんでいただいた。 (・春のワークショップフェスタ：開館2周年記念行事) ・夏：8月1日～8月4日 ・冬：12月10日～12日 ・冬（第2弾）：2月7日～9日	夏 211人 冬 183人 冬（第2弾） 191人

【2】 展覧会・発表会

事業名	実施内容	実施状況等
1 定期講座生作品展	絵画・墨彩画・陶芸ほか、令和元年度定期講座受講生の発表の場として作品展を開催。 場所：ギャラリー 会期：2月12日～2月16日 作品数：438点	鑑賞者数 1,160人
2 グループ・サークル作品展	和裁・洋裁・木彫り・生け花など、中央公民館でグループ・サークル活動を実施している団体のうち13団体が参加し、活動の発表の場として作品展を開催。 場所：ギャラリー 会期：2月26日～3月1日 作品数：315点	鑑賞者数 826人
3 定期講座「歌えば楽しいいきいき童謡・唱歌」発表会	昨年度に引き続き、童謡・唱歌の定期講座生発表会を商業施設セントラルコートで開催した。昨年に引き続き、商業施設側の全面的協力もあって約200人の方に来場して楽しんでいただくことができた。 開催日：2月21日 場所：商業施設1階セントラルコート	来観者数 約200人
4 『瀬戸内国際芸術祭2019』作品写真展示	瀬戸内国際芸術祭の開催年に合わせ、市内の参加作品を中心に写真パネルで紹介する展示会を開催。素材等は商工観光課に協力いただき、また、市民からのQ&Aの実施などで多くの方楽しんでいただいた。 場所：ギャラリー 会期：（春季）4月30日～5月12日 （夏季）8月21日～9月1日	年間2回開催

(4) ミュージアム事業

1 常設展示	玉野市の良さを市内外に広くPRし、玉野市の知名度及び関心度の向上を目的に、館内「たまのミュージアム」において、玉野市出身の著名人の作品展示をはじめ、玉野市の歴史や観光情報、郷土資料等の展示等を年間を通じて実施した。	通年
2 第5回 夢のいきもの大募集！	全国の4～12歳の子供たちから募集した「夢のいきもの」のイラストを、玉野市出身の著名イラストレーター・内尾和正氏がオリジナル作品に描きおろすという玉野市観光協会主催のシティプロモーション企画の第5回。 今回は県内外20都道府県から510点もの応募があり、優秀賞3点・図書館賞1点・特別賞12点の応募者をお招きし、市長もご参加の上で表彰式を盛大に開催した。応募作品はメルカ内にも展示するなど市を挙げてのイベントとなっている。 今年度は新たに特設HPを開設した。イベント告知や過去作品の紹介もできるようになり、知名度や応募作品の量・質の向上に非常に役立っている。	募集・展示 7月2日 ～9月29日 表彰式 8月24日
3 特別展示 企画展示	玉野市出身の著名人の作品展示や、他団体・施設との連携協力展示などを特別展・企画展として随時開催。多くの方楽しんでいただいている。 ・正子公也 武将画展（後期） 2月2日～4月7日 「Princess TSURU & SAMURAI HEROES」 ・【協力事業】玉野市観光協会 「宇野港と連絡船 パネル・模型展」 4月19日～5月26日 ・「内尾和正展」「夢のいきもの大募集！過去受賞作品展示」 7月1日～9月29日 ・【協力事業】玉野消防署ポスター展示 11月9日～15日 ・「いしいひさいち アニメ『地底人』セル画展」 同時上映：オリジナルアニメ『地底人』 前期 12月3日～2月9日 後期 2月12日～3月29日	随時開催

Ⅳ 料金収入の実績及び管理経費等の収支状況等

1 利用料金の収入及び減免の状況

【施設利用料】

		全 額		全額免除			半額免除			合計		
利用区分	時間単価	回数	料金	回数	減免無場合	料金	回数	減免無場合	料金	回数	減免無場合	料金
第1研修室												
一般	200	195	105,760	40	38,600	0	1	1,400	700	236	145,760	106,460
地区(通常)	50	7	1,950	1	150	0	0	0	0	8	2,100	1,950
地区(冷暖房)	70	7	2,570	7	1,780	0	0	0	0	14	4,350	2,570
第2研修室												
一般	200	142	67,600	30	29,400	0	3	4,600	2,300	175	101,600	69,900
地区(通常)	50	6	1,050	4	450	0	0	0	0	10	1,500	1,050
地区(冷暖房)	70	11	2,520	4	630	0	0	0	0	15	3,150	2,520
第3研修室												
一般	200	145	65,800	34	26,580	0	14	20,600	10,300	193	112,980	76,100
地区(通常)	50	18	5,100	7	1,050	0	0	0	0	25	6,150	5,100
地区(冷暖房)	70	21	8,820	15	2,730	0	0	0	0	36	11,550	8,820
第4研修室												
一般	200	236	131,060	27	24,200	0	13	19,400	9,700	276	174,660	140,760
地区(通常)	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地区(冷暖房)	70	0	0	1	140	0	0	0	0	1	140	0
和室(全面)												
一般	600	107	127,200	6	32,400	0	16	75,000	37,500	129	234,600	164,700
地区(通常)	50	2	300	3	450	0	0	0	0	5	750	300
地区(冷暖房)	70	2	420	4	770	0	0	0	0	6	1,190	420
和室(半面)												
一般	300	174	128,250	1	600	0	0	0	0	175	128,850	128,250
地区(通常)	50	4	550	0	0	0	0	0	0	4	550	550
地区(冷暖房)	70	3	630	0	0	0	0	0	0	3	630	630
実習室												
一般	300	293	236,430	5	8,900	0	0	0	0	298	245,330	236,430
地区(通常)	50	20	3,450	1	150	0	0	0	0	21	3,600	3,450
地区(冷暖房)	70	25	6,020	1	210	0	0	0	0	26	6,230	6,020
料理実習室												
一般	400	25	35,400	13	21,600	0	0	0	0	38	57,000	35,400
地区(通常)	130	0	0	15	12,040	0	0	0	0	15	12,040	0
地区(冷暖房)	150	0	0	27	23,250	0	0	0	0	27	23,250	0
多目的室(大)												
一般	900	148	296,700	50	239,400	0	6	18,000	9,000	204	554,100	305,700
地区(通常)	100	45	12,000	26	6,500	0	0	0	0	71	18,500	12,000
地区(冷暖房)	130	59	20,280	30	9,750	0	0	0	0	89	30,030	20,280
入場料あり	1,350	1	6,750	0	0	0	0	0	0	1	6,750	6,750
多目的室(小)												
一般	300	267	205,140	23	29,400	0	1	2,100	1,050	291	236,640	206,190
地区(通常)	50	84	11,350	1	150	0	0	0	0	85	11,500	11,350
地区(冷暖房)	70	90	17,010	1	210	0	0	0	0	91	17,220	17,010
ギャラリー												
一般	700	10	56,000	101	563,500	0	73	378,000	189,000	184	997,500	245,000
地区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
付属設備			145,050		57,150	0		5,700	2,850		207,900	147,900
冷暖房			244,360		73,740	0		-	-		318,100	244,360
総計		2,147	1,945,520	478	1,205,880	0	127	524,800	262,400	2,752	3,676,200	2,207,920

※減免判断は市所管部門が実施。

【定期講座】

講座名	収入				支出			収支
	定員	受講者数	受講料	受講料計	回数	講師料	講師料計	
墨彩画	12	13	10,000	130,000	28	6,000	168,000	△ 38,000
俳句	20	22	5,000	110,000	15	6,000	90,000	20,000
絵画教室	15	20	10,000	200,000	28	6,000	168,000	32,000
書道（かな・実用）	30	32	10,000	320,000	<u>26</u>	6,000	156,000	141,120
返金：2回分		32	△ 715	△ 22,880	-	-	-	
中高年から始める らくらくピアノ	20	20	5,000	100,000	16	6,000	96,000	4,000
ポーセラーツ教室	15	5	4,000	20,000	9	8,000	72,000	△ 52,000
オカリーナ入門	20	5	5,000	25,000	<u>15</u>	8,000	120,000	△ 96,565
返金：1回分		5	△ 313	△ 1,565	-	-	-	
リラックス・ヨガ	15	24	7,000	168,000	<u>16</u>	6,000	96,000	53,328
返金：2回分		24	△ 778	△ 18,672	-	-	-	
ハッピーヨガライフ	15	26	7,000	182,000	<u>17</u>	6,000	102,000	70,275
返金：1回分		25	△ 389	△ 9,725	-	-	-	
美文字定期講座	25	28	10,000	280,000	<u>26</u>	6,000	156,000	103,980
返金：2回分		28	△ 715	△ 20,020	-	-	-	
陶芸教室	16	17	5,000	85,000	16	6,000	96,000	△ 11,000
歌えば楽し！ いきいき童謡・唱歌	60	74	5,000	370,000	16	14,000 (6,000 +8,000)	224,000	146,000
英会話（入門）	25	15		180,000				62,422
英会話（初級）	25	16	12,000	192,000	<u>23</u>	17,000	391,000	
英会話（中級）	25	15		180,000				
返金：5回分		46	△ 2,143	△ 98,578	-	-	-	
初めてのパン・お菓子	16	16	3,000	48,000	6	6,000	36,000	12,000
ステンドグラス教室	10	10	4,000	40,000	10	6,000	60,000	△ 20,000
遊んで学ぼう 理科実験教室	20	25	2,000	50,000	<u>8</u>	0	0	44,425
返金：1回分		25	△ 223	△ 5,575	-	-	-	
計	384	383	-	2,680,000	275	-	2,031,000	471,985
		-	-	△ 177,015	-	-	-	

【特別講座】

講座名	収入				支出			収支
	定員	受講者数	受講料	受講料計	回数	講師料	講師料計	
開館2周年記念 歴史特別講座①「黒船」	100	101	0	0	1	8,000	8,000	△ 8,000
開館2周年記念 歴史特別講座②「常山城」	100	92	0	0	1	6,000	6,000	△ 6,000
母の日のアレンジメント	20	12	500	6,000	1	6,000	6,000	0
はじめてのパン作り	16	11	500	5,500	1	6,000	6,000	△ 500
万葉集 (連続3回)	20	49	1,000	49,000	3	6,000	18,000	31,000
おいしいフレッシュジュース の作り方	20	21	500	10,500	1	8,000	8,000	2,500
自由研究特別講座 (連続3回)	20	19	0	0	3	6,000	18,000	△ 18,000
ステンドグラス特別講座	15	14	500	7,000	1	6,000	6,000	1,000
リフレッシュ・ヨガ (連続6回)	20	20	3,000	60,000	6	6,000	36,000	24,000
万葉集 (連続6回 ※最終回中止)	20	40	1,666	66,640	5	6,000	30,000	36,640
親子でつくろう “たまの温玉めし”	30	15	0	0	1	12,000	12,000	△ 12,000
陶芸体験教室	10	7	500	3,500	1	6,000	6,000	△ 2,500
お正月のアレンジメント	15	12	500	6,000	1	6,000	6,000	0
おいしいフレッシュジュース の作り方②	20	14	500	7,000	1	8,000	8,000	△ 1,000
けん玉マスターになろう！！	100	84	0	0	1	8,909	8,909	△ 8,909
刺し子でコースター作り	20	5	500	2,500	1	6,000	6,000	△ 3,500
計	546	516	—	223,640	29	—	188,909	34,731

2 管理に係る収支の状況

(1) 収入

(税抜)

項 目	金 額 (円)	備 考
指 定 管 理 料 収 入	97,000,000	
そ の 他 収 入	2,945,145	
講座受講料	2,526,192	定期講座・特別講座
複写機使用料	220,421	
利用者カード再発行手数料	13,091	
雑誌スポンサー収入	142,308	
その他	43,133	売上手数料等
収 入 合 計	99,945,145	

(2) 支出

(税抜)

項 目	金 額 (円)	備 考
人 件 費	50,950,506	
給与・手当	43,554,210	
法定福利費	6,458,774	
通勤費	937,522	
管 理 費	33,149,696	
光熱水費	6,405,852	
電気料	6,215,133	
水道料	190,719	
消耗品費	2,492,110	
新聞・雑誌	1,540,452	
ブックスタート	350,000	
その他消耗品	601,658	コピー用紙、事務用消耗品等
修繕料	19,000	
通信運搬費	475,147	電話料金、回線使用料、郵送費
賃借料	14,225,489	IC機器、サイネージ、PC等
保険料	2,790	施設賠償保険、行事保険
委託料	7,246,403	
清掃業務委託	5,524,900	日常清掃および特別清掃
機械警備業務委託	192,000	
空調設備保守点検	489,000	
その他	1,040,503	MARCおよび内容細目、害虫防除等
その他管理費	2,282,905	
用品購入費	242,285	少額備品等
自動車燃料費	80,742	移動図書館車および配本車
旅費	647,406	
ICタグ材料費	585,516	
その他	726,956	印刷製本費・ピアノ調律・振込み手数料等
事 業 費	4,890,333	
事業経費	3,147,019	
公民館報償費	2,035,170	講師料
図書館等報償費	1,111,849	講師料、制作報償費
提案事業経費	1,743,314	
デジタルアーカイブ利用料	240,000	
その他事業費	1,503,314	
資 料 購 入 費	10,680,487	
図書資料費	10,200,487	
視聴覚資料費	480,000	
本 社 管 理 費	240,000	
支 出 合 計	99,911,022	

V 自己点検結果

・セルフモニタリング

毎月、所定の様式にてセルフモニタリング報告書を作成し所管部門に提出、月例の連絡調整会議にて、報告事項および連絡事項・要望事項等につき精査・協議をいただいている。

また、提案書・事業計画書記載の事業に付き、進捗や実施に向けての指導・助言を適宜いただき運営に反映している。連絡調整会議の結果・内容は全スタッフに周知の上、サービス改善につなげている。

・利用者アンケートの実施

年1回、広く利用者の方を対象にアンケートを実施し、結果をホームページおよび館内掲示で公開。

総合満足度等の指標値の分析や、寄せられた意見を基に、運営業務の改善を図っている。

令和元年度利用者アンケート実施概要

実施期間:令和2年2月1日～2月29日

実施方法:館内随所にアンケート用紙を設置、総合カウンターおよび講座受付等でも配布。

回収方法:館内2か所に専用回収箱を設置、また総合カウンターでも回収。

配布数:約600枚 有効回答数:187件

主な結果:玉野市立図書館・中央公民館の総合的な満足度について

大変満足:21% 満足:70% どちらとも言えない:7% やや不満:2% 不満:0%

大変満足・満足を合わせた満足度は91%と、昨年度の86%から向上した。

自由意見では施設・設備に対する好意的な意見が増加し、また、イベント等に対する具体的な要望が増加した。この内容を踏まえ、アンケート結果について全スタッフで情報共有し、サービス改善につなげる。

・内部監査の実施

(株)図書館流通センター本社による内部監査を受け入れ。毎年1回、国内全受託館を対象として実施しているもので、全国統一の方式により本社から専任監査員が来館の上、運営・労務・個人情報保護を中心に実施されるものである。今年度特に指摘事項なし。要改善点については検討の上、協議と対策をおこなった。

実施日:運営・会計・労務および個人情報保護内部監査 令和元年10月19日 監査員2名

VI 経費節減・サービス向上に関する取組み

- ・年間を通じて職員数の増減は無く、安定したサービスを実現できた。賃金向上による経費増はあるが、図書館・公民館・ミュージアム業務につき全スタッフが理解度を深め、幅広い業務範囲を担当することで、シェアスタッフ増による労働時間短縮をカバーし、適切な人員配置での時間外等経費節減とサービスの維持向上を実現できた。
- ・全スタッフの意識向上により、これまで以上に多彩な事業展開につなげることができた。特に重点項目であった青少年向けの事業や、特別講座の充実についてスタッフの発案・工夫で多くの事業実施で好評をいただいた。
- ・同じく、重点項目の広報活動充実については、インスタグラム、フェイスブック等の活用を推進したほか、「夢のいきもの大募集！」特設サイトの開設を実現するなど、注力と未利用者層への働きかけ強化をおこなった。
- ・重点課題であるアウトリーチ活動についても、地域の団体等との連携を深め出張サービスを中心に推進できた。特に学校連携では新たにキャリア教育への協力を実現し、また、公園施設や警察署との良い関係を構築できた。
- ・社外・社内研修の受講をこれまで以上に推進し、資質の向上を図った。学校との合同研修含め、外部講師の招聘も今年度は多く実施した。また、全スタッフがプライバシーマーク研修を受講。
- ・毎月1回、原則第4月曜休館日を館内整理日とし、全スタッフが勤務の上全体ミーティングや研修を実施し、引き続きサービスの維持・向上に努めている。
- ・図書資料につき、利用者ニーズに合わせた購入候補抽出に加え、寄贈資料の積極的な受け入れや、閉架・館外資料からの移管を引き続き推進し、開架・閲覧用資料の充実を図ることができた。
- ・消耗品や用品の調達にあたっては、地元業者の活用を基本に、より費用対効果の高いものを購入した。

VII その他

- ・8月17日:移転開館後約2年4か月で来館者数100万人を超え、記念セレモニーを開催。
- ・岡山連携中枢都市圏図書館相互サービスへの参加、運用継続。平成31年4月から津山市が参加し、岡山市・備前市・赤磐市・真庭市・瀬戸内市・和気町・早島町・美咲町・吉備中央町、計6市4町との連携を実施。

令和元年度 指定管理者自己点検結果

点 検 日	令和 2 年 4 月 24 日 (1 回目)
施 設 名	玉野市立図書館及び玉野市立中央公民館
所 在 地	玉野市宇野 1 丁目 38 番 1 号
指 定 管 理 者	名 称 共同企業体 T R C 玉野 代表者 株式会社図書館流通センター代表取締役 細川 博史 住 所 東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号
指 定 期 間	平成 29 年 4 月 1 日 ~ 令和 4 年 3 月 31 日 (5 年間)
担 当	株式会社図書館流通センター 電 話 0863-31-3712 E-mail tamanolib@ace.ocn.ne.jp

評価内容の総括	総合評価
<p>移転3年目となる令和元年度は、①新規事業・各世代向けサービスの拡充、②アウトリーチ活動と地域連携、および広報活動の充実の2点を重点努力目標とし、引き続き基本方針である『まちの賑わい創出拠点』『つどう・まなぶ・むすぶ』『誰もが訪れたいくなる施設』の実現を図った。新規事業・各世代向けサービスの拡充においては、青少年向け「伊東歌詞太郎講演会」をはじめ、高齢者向け「敬老の日特別イベント・大人も楽しいおはなし会」、子育て世代向け「紙芝居読み聞かせ講座」、児童向け「プログラミング特別講座」等、昨年度以上に充実した新規事業を実施できた。また、市民団体や公園緑化協会と連携した市内庭園施設内での本に親しむイベント開催や、市商工観光課とのワークショップ共同開催、警察署との共同企画実施等で新たな地域連携とアウトリーチを推進した。広報活動の充実においては、引き続きSNSの活用を進めたほか、「夢のいきもの大募集！」の特設HPを開設し、情報発信と事業の質の向上に資することができた。年間事業指標については昨年度を下回る結果となったが、「入館者数」は目標を達成し、8月には移転開館後約2年4か月で100万人目の来館者をお迎えすることができた。年度末の新型コロナウイルス感染症対策の影響もあったと考えるが、貸出数が減少傾向にあるため、引き続き利用推進に努力していきたい。</p>	A

■「総合評価」の評価基準

- S (優 良) 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。
- A (良 好) 次の3項目の評価結果が全てA以上である。
- B (課題含) 次の3項目の評価結果にBが含まれている。
- C (要改善) 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p>【適切な施設管理の履行】 管理運営体制については効率的かつ適正な配置を実施して業務を遂行した。司書資格保有率は65%、市民雇用率は75%である。また、適正な範囲での業務外部委託をおこない、施設の運営管理を適切に実施している。また、年度末の新型コロナウイルス感染症対策においては、所管部門との協議に基づき、主催事業の自粛・中止、公民館諸施設の利用自粛要請や返金対応等、適切に実施をおこなった。</p> <p>【法令等の遵守】 関連法令の厳正な遵守に努め、防火管理者の配置・衛生推進者の配置をはじめ、運営・会計・労務・個人情報保護に関する内部監査を実施している。</p> <p>【安全性の確保】 商業施設全体につき管理業者と綿密な連携を維持し、合同の避難訓練への参加や法定点検を実施している他、業務従事者による日常点検を励行し、安全性の確保に努めている。警察署への協力や自然災害等に当たっても、所管分門及び管理業者と協議の上、適切な対応をおこなった。また、新型コロナウイルス感染症対策においても迅速かつ適切な対応ができたと考えている。</p> <p>【財産の適切な管理】 ICタグ導入による資料等の管理を実施している他、機械警備を外部事業者へ委託して通年実施し、適切な保護と管理をおこなっている。また、必要に応じて施設・備品等の修繕対応を適正に実施した。</p> <p>【利用状況】 「入館者数」を除く指標は昨年度を下回る結果となったが、公民館施設利用および講座受講者数は、公民館特別講座を昨年の19講座を上回る24の多彩な講座を開講するなど、事業自粛までは概ね順調に推移していたと考えている。</p> <p>【コスト削減への方策】 業務従事者のスキル向上による効率的配置と残業時間の削減、地元業者の活用を基本とした費用対効果の高い消耗品や用品の調達でコスト削減を実現した。</p>	A
② サービス向上への取り組み	評価結果
<p>今年度は特に社内外への研修参加を積極的に推進し、全従業員の資質向上を図った。併せて従業員のマルチスキル化を進め、個々の業務の質の向上に努めた。また昨年度に引き続き、より利用者ニーズに合わせた資料購入候補の抽出に加え、寄贈資料の積極的な受け入れや開架・館外資料からの積極的な移管を進め、開架・閲覧用資料の充実を推進した。公民館事業・ミュージアム事業においても、積極的な情報収集とアウトリーチ活動を進め、多彩なイベントや講座の開催を実現した。</p>	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
<p>指定管理者（株）図書館流通センターにおいては、経理規定を整備の上図書館サポート事業を含めた年次決算公告をおこなっており、健全な経営状況にある。また、親会社である“丸善CHIホールディングス株式会社”による監査も実施され適正な運営をおこなっている。玉野市立図書館・中央公民館においては、現場での収支管理と、本社経営管理室でのクロスチェック体制により適正な経理を実施している。</p>	A

■「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。